

様式第1の4（第3条の7関係）

記載する際は、
「小売電気事業登録申請書」の記載例
をご確認ください。

小売電気事業変更登録申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

経済産業大臣 殿

住所 東京都〇〇市〇〇区〇〇-〇〇-〇〇 △△ビル△階
氏名（名称及び代表者の氏名） 〇〇株式会社
代表取締役 ×× ××

電気事業法第2条の6第1項の規定により、同法第2条の3第1項第3号に掲げる事項の変更登録を受けたいので、次のとおり申請します。

	変更前	変更後	備考			
最大需要電力が見込まれる月及び時間帯	〇〇月 〇〇時～〇〇時	△△月 △△時～△△時				
最大需要電力の見込み	330,000kW	900,000kW				
供給能力の確保の見込み	350,000kW	950,000kW				
変更後の供給能力の確保	(1) 自社電源					
	確保する電源の出力の見込み		53,000kW			
	自社電源による供給能力の確保の見込み		46,000kW			
	電源の名称・所在地・原動力の種類等					
	名称	所在地	原動力の種類	運転開始日	出力	供給能力の確保の見込み
〇〇発電所	△△県 〇〇市	火力 (LNG)	平成〇 〇年△ △月× ×日	53,000k W	46,000k W	
(2) 相対契約						

保 の 見 込 み の 内 訳	確保する契約電力の見込み		1,000,000kW				
	相対契約による供給能力の確保の見込み		900,000kW				
	契約の相手方の事業者名・所在地・契約締結日等						
	事業者名	事業者の所在地	契約締結日	契約期間	契約電力	供給能力の確保の見込み	備 考
	〇〇発 電株式 会社	△△県 □□市	平成〇 〇年△ △月× ×日	平成〇 〇年△ △月× ×日～ 平成〇 〇年△ △月× ×日	1,000,0 00kW	900,000 kW	10,000kWは他社に 販売
	(3)卸電力取引市場からの調達						
	最大需要電力が見込まれる時間帯における調達量の見込み		4,000kW			備 考	△△〇〇年度のJEPXにおける買約定量平均の1%未満である。
	(4)その他						
	最大需要電力が見込まれる時間帯において供給能力に相当する能力として見込むことができる値					備 考	
変更予定年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日						
小売電気事業の登録年月日及び登録番号	△△〇〇年〇〇月〇〇日 A〇〇〇〇						
電話番号、電子メールアドレスその他の連絡先	電話 ××-××××-×××× 電子メール 〇〇〇〇@▽▽▽.co.jp						

備考 様式第1の備考1から14までと同様とすること。